



高齢者施設だより

長寿のお祝い

先日、百歳以上の方の長寿のお祝いに内野優海老名市長が来訪されました。祝辞と共にお花や賞状のお祝いの品をいただき、利用者様は「皆にお祝いしてもらって本当に嬉しい。素敵なお花もありがとうございます」「お花は他の方にも観てもらえる所に飾ってほしい。綺麗なお花は気持ちが明るくなるね♪」と喜びの言葉と共に満面の笑みを浮かべていらっしゃいました。



現在、コロナ禍で制限のある面会となっておりますが、長寿のお祝いということでご家族にもお越しいただき一緒にお祝いいました。久しぶりに直接会うご家族の喜びもひとしおです。

また、来年も皆様のご長寿をお祝いできるよう職員一同、皆様の心身の健康を守るお手伝いをさせていただきたいと思っております。

赤い羽根共同募金活動

毎年10月に行われている赤い羽根共同募金は、第二次世界大戦終結後の生活困窮の中で、多くの人々が社会的支援を必要としている最中に始まりました。戦争で余力のない政府は福祉政策を実行できないが故に、全国の民間福祉団体がアメリカの先例に学んで共同の募金活動をするようになったことが由来です。

えびな南
養護老人
ホーム

新型コロナウイルス感染症の流行前は、養護老人ホームの利用者様と職員が海老名駅の小田急線改札近くで募金活動を行っていました。しかし感染症が流行してからは駅での募金活動を中止しています。

そんな折、利用者様から「募金活動しないの？」と声を掛けられ、利用者様の【誰かの役に立ちたい】という気持ちを尊重し、ここ数年は施設内で募金活動を行っています！
 活動後は「また活動したい！」と笑顔でお話される利用者様が多く、今後も施設内で募金活動を行っていきます。

海老名南
地域包括支援
センター

コロナ禍の為、赤い羽根共同募金の活動は、なかなか街頭ではできません。

その為、地域包括支援センターでは毎月開催している貯筋体操で募金を呼びかけました。募金の成り立ちについて説明が終わると、皆様すぐに募金をしてくださいました。募金をしてくださいました皆様、ありがとうございました。



昨年度の募金の配分金として、えびな南高齢者施設は電動ベッドを15台頂戴しております。



共同募金をいただくばかりではなく、社会福祉法人の職員としてこれからも募金活動を行っていききたいと思います！



ご利用者様の作品紹介



養護習字



養護作品



養護作品



デイサービス作品



杉山様 折り紙作品 山口様

**** ご意見・ご要望について 2022年7月～9月 皆様からご意見・ご要望はありませんでした。****

ご支援 ご協力 感謝申し上げます (敬称略) (順不同)

- 2022年7月～9月
- ご寄付**
 - 〈お金の部〉
 - はなみずき 相川 信江
 - 相馬 絢子
 - 〈物品の部〉
 - 菅生 和子・鈴木 和江・池亀 節子
 - 泉橋酒造株式会社 代表取締役社長 橋場 友一
 - 小田急商業労働組合連合会 会長 鳥越 茂
 - ㈱サン・ライフ

編集後記

ふるさと納税で無水鍋を手に入れました。スプーン1杯の水で枝豆を茹でられる！味が濃い！美味しい！しかし鍋がとても重いです。特に蓋。重さ驚異の1.2kg!その重量であるが故に洗うのはちょっと大変です。(松下)

